

平成25年度入学試験問題（推薦入試Ⅰ）

小論文

農学部 亜熱帯地域農学科

注意事項

1. 受験番号を解答用紙の所定の欄に記入すること。
2. 解答は必ず解答用紙に記入すること。
3. 解答用紙の他に、下書き用紙を配付するので、取り違えないよう注意すること。
4. 解答時間は、90分である。
5. 横書き、鉛筆（シャープペンシルを含む）書きにすること。

問 題

地域の農業分野は、近年の急速な経済のグローバル化にもよって、多くの難問を抱えるようになっている。最近の地域農業における問題点のいくつかを列挙し、そのうち最も興味のある問題を一つ選んで、800字以上、1200字以内で説明しなさい。

平成25年度入学試験問題（推薦入試Ⅰ）

小論文

農学部 亜熱帯地域農学科

出題の意図

我が国における農業分野は、急速なグローバル化の進行にもよって、幾多の難問を内包しているのが現状である。例えば、1) 農業従事者の高齢化と減少、2) 耕作放棄地（放棄林）の拡大、2) 農家当たり農地面積の狭隘さ、2) 専業農家の減少と兼業農家の増加、3) TPP（環太平洋経済連携協定）加盟による農業分野への影響、4) 食糧自給率・木材自給率の低下、5) 国家の存立基盤としての農業、6) 地域社会における農業の役割、7) 食の安全保障、8) 地産地消など検討すべき課題が山積している。また、本学科では、「農林畜産物の開発・生産、流通・消費および地域資源の合理的な利用・循環に関連したフィールド活用型の総合的農学教育・研究を行う」ことをアドミッションポリシーとしている。

本小論文問題の意図は、アドミッションポリシーに掲げた「総合的農学教育・研究」に関連した上記の農業問題に基づき、応募者の地域農業に関する知識と興味を判断し、評価することにある。